



正しいごみの分別で循環型社会を

私たちの毎日の生活から出るごみ。まだ使えるものは再利用し、使えなくなったものは正しく分別することでごみの減量につながります。

この機会に、分別や出し方について再確認していただき、引き続き、分別収集にご協力をお願いします。
詳しくは、クリーンセンター（☎89-4124）へ。

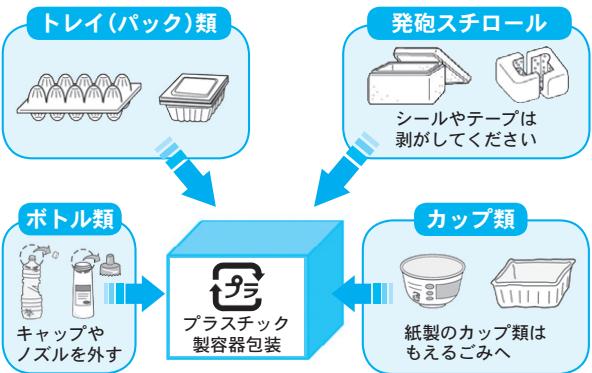
プラスチックの種類と出し方

市民の皆さんに分別のご協力をお願いしている「プラスチック製容器包装【ボトル・カップ・トレイ（パック類）】」。中にはプラスチック以外の物や汚れた物が入っている場合もあります。汚れた物は、他の容器に汚れが移り、再資源化できなくなるため注意が必要です。

ここでは、「プラスチック製容器包装」として出せるものの種類や出し方などについて簡単に紹介します。

出し方のポイント

- 洗って出してください（汚れが落ちないものは「もえるごみ」へ）
- ボトル類のキャップやノズルなどは、取り外してから一緒に出してください
- ラベルや値札は、はがす必要はありません



ごみ分別アプリ 家庭のごみ、 スマートに出しませんか？



ごみに関する情報を手軽に受け取ることができる「ごみ分別アプリ」。お住まいの地域を登録していくと、ごみ収集日をカレンダー表示したり、希望する時間に収集日の通知を受け取れたりするほか、約3,700品目の分別方法を簡単に検索することができます。

詳しくは、クリーンセンター（☎89-9278）へ。



► ダownload
こちら
ロードは

AppStore用
QRコード

GooglePlay用
QRコード

美しい川と海を守る
プラスチック・スマート

プラスチック・スマートとは

プラスチック・スマートは、環境省が推進する、世界的な海洋プラスチック問題の解決に向けて進めるキャンペーン活動の合言葉です。本キャンペーンでは、「ポイ捨て撲滅」を徹底した上で、不必要的ワンウェイのプラスチック排出抑制や分別回収の徹底など、市民・行政・企業が取り組むことを推進しています。



キャンペーンのロゴマーク

標語&実践例 募集します！

大垣市環境市民会議は、プラスチックを減らす取り組みを啓発する標語や「ミツケタイ！私の街のプラスチック・スマート」をテーマに、市民や企業が取り組んでいる実践例を募集します。詳しくは、平日の午前10時30分～午後4時30分に、同市民会議（☎82-1761）へ。

■応募方法／令和2年1月31日（必着）までに、標語または実践例・氏名・電話番号を記入し、郵送またはファックスで、大垣市環境市民会議（〒503-0911 室本町3-4、FAX47-5422）へ

■備考／優秀作品に選ばれた標語は、令和2年3月に開催される環境市民フェスティバルで表彰。実践例はエコステージおおがき（室本町）で掲示するほか、同フェスティバルでも展示



ミツケタイ!
の
マーチの
の

事務所や商店、会社などの事業活動に伴って出る「事業系ごみ」。収集運搬許可業者に委託またはクリーンセンターに直接搬入するなど、事業者の責任において適正に処理しなければなりません。

なお、事業活動とは、営利目的の活動だけでなく、学校や病院、官公署などが行う公共サービスも含まれます。

詳しくは、同センター（☎89-4124）へ。

気をつけて！事業系ごみのルール

- ①一般家庭から出るものと変わらないものであっても、事業活動に伴って生じたものは全て「事業系ごみ」です
- ②自宅に事務所や店舗がある場合も、家庭系ごみと事業系ごみを分けて処理をする必要があります ※もえるごみのビニール袋に家庭系ごみと事業系ごみを混ぜて入れないでください
- ③「事業系ごみ」中のもえないごみやプラスチックごみなどは産業廃棄物になりますので専門業者にご依頼ください

これらは【】に入れないで

次の写真は、実際に混入していた対象外品です。ごみは正しく分別し、スムーズな再資源化処理にご協力ください。



ピン カン



アルミ鍋 ライターなど
アルミ鍋やライターなどは、「もえないごみ」へ



他のプラスチック製品は、30cm以内にカットし、「もえるごみ」へ



スプレー缶は風通しの良い場所で穴を開けガスを抜き「もえないごみ」へ

「プラスチック製容器包装」として出せるものの種類や出し方など、詳しくは、市HPをご覧いただくか、左に記載の「ごみ分別アプリ」をご活用ください。

食品ロスを減らそう！

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品をいいます。

家庭からの食品ロスは、全国で年間約291万トン（平成28年度）。これは、国民1人あたりに換算すると、お茶わん約1杯分が毎日捨てられている計算になります。

削減へのポイント
＊食材を買すぎるないようにしましょう
＊料理を作りすぎないようにしましょう
＊出された料理は残さず食べましょう